サンビレッジ高平台だより

和顔愛語

春号

平成25年4月発行

春の訪れとともに・・・

社会福祉法人　郁栄会
特別養護老人ホームサンビレッジ高平台
事務長　木村一樹

暖かな日差しが心地よい春の訪れです。今年は桜の開花も例年以上に早く、春を感じる事ができました。

日々生活をしているとあっという間に時間(とき)が流れていきます。毎日、車で通り過ぎている道のりも、ゆっくり歩いてみたり立ち止まってみたりすると、いつもあたりまえに通り過ぎていくスピードでは見えないものに出会えたり新たな発見があると思います。

何かで悩んでいたりした時は解決への糸口が見つかるかもしれません。見方を変える事で全く違うものに見えたり新たな気持ちで物事に取り組んでいけるのではないでしょうか。

当施設も７月にはおかげ様で丸３年を迎える事が出来ます。この３年間施設としても走り続け、目まぐるしく時間(とき)が流れていきました。これからも走り続けますが、時には立ち止まることにより新たな発見をしたり、違った見方で対処していけると確信しております。春の訪れとともに気持ちも新たに頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

入所棟より　～開設３周年を迎えて～

特別養護老人ホームサンビレッジ高平台
入所棟介護主任　村上正記

今年の７月で３周年を迎えます。これもひとえにご家族様の支えがあっての事とスタッフ一同感謝しております。今年度も様々な行事等を企画しておりますので、ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

今後も家庭的な環境づくりに努め、より良いケアを提供していきますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

デイサービスご利用の皆様

ハンドベル

昨年１２月に行われたクリスマス会でのハンドベルです。
毎日行った練習の成果がでましたね♪

1月 初詣

加藤神社に初詣に行きました。
今年一年の健康を祈願しました。

おやつ作り(桜もち風)

ホットプレートで焼きました。餅は使用せず、上新粉と砂糖を使い、桜の塩漬けをﾄｯﾋﾟﾝｸﾞしました。

2月 節分・お茶会

斉藤様、鬼のお面でポーズ！

笑顔でお茶を立てる舟津様

節分行事では藤勘会の皆様がボランティアで日本舞踊の披露と、一緒に豆まきを楽しみました。月に一回のペースで続けているお茶会では利用者様自らお茶を立てることもできます。

3月 お花見 その他

例年に比べ桜の開花が早く、慌てて計画を立てましたが、無事にきれいな桜を見ることができました。少し肌寒い中での花見となりましたが、満開の桜はいつ見ても心が和みます。（竜田山自然公園・妙泉寺公園）

ひなまつりでは、利用者様と手づくりのひな人形を作成しました。

男性の利用者様も増えました！

特養ご入居中の皆様

☆ クリスマス会＆もちつき ☆

毎年恒例のクリスマス会を昨年の 12 月 24 日に開催しました。デイサービス利用者様によるハンドベルの演奏や、クリスマス限定で構成されるグループ「サンビレッジハイファイセット」によるコーラス、当施設スタッフによる「あたりまえ体操」が披露されました。演奏や出し物に入居者様も思い思いの表情をされていました。
また、聞いたことのある曲を懐かしまれ、一緒に口ずさむ姿も見受けられました。

☆ 豆まき ☆

節分の日に豆まきを行いました。鬼に扮したスタッフに「鬼は外。福は内」と大きな掛け声と共に豆をカいっぱい投げられていました。一年を無病息災で過ごせそうなお姿でした。

☆ お鏡作り・おせち ☆

昨年の１２月２８日、当施設で初めてもちつきを行いました。入居者様の中には経験者がおられ、もちつき風景を眺めながら、スタッフにアドバイスをされる様子も見られました。

元日には、おせち料理と一緒にサンビレッジ産あんず酒も一緒に振る舞われました。お部屋には、入居者様が作られた鏡餅を飾らせて頂きました。

本格的で大好評！

☆ 桜の花見 ☆

例年に比べると早い開花となり、３月中旬より桜を見に行きました。まだ外の気温が肌寒かったため、滞在時間は短かったのですが、「桜がきれいだった」と口々に言われていました。

地域交流スペース

月に一度のペースでボランティアの方々に来て頂くなど、定期的に地域の方々との交流をしています

１月24日にロゴス腹話術研究会による腹話術が披露されました。利用者様と直接触れ合ったり、居室で休まれていた入居者様の所にも訪問して頂きました。

２月２日に藤勘会による日本舞踊が披露されました。踊りの後には節分ということもあり、利用者様と豆まきを一緒に楽しまれました。

３月１２日、江藤秀樹様によるハーモニカ演奏が披露されました。演奏される歌詞も持参され、懐かしい曲を皆さんと一緒に歌いました。

走れ♪KEIRIN 号！

競輪補助事業で購入した KEIRIN 号を紹介！

普段のデイサービスやショートステイの送迎、入居者の病院受診等はもちろん、写真のように初詣や桜の花見などの外出行事でも大活躍しています！

シルバーヘルパー講習会

２月２７日に川上校区老人クラブよりシルバーヘルパー講習会の依頼があり、１０名の方が参加されました。最近の高齢化社会についての話しや、車椅子の扱い方や動かし方、段差の乗り降りを体験され、真剣な眼差しで取り組まれました。『簡単なようで、実際動かしてみると難しかですな…』といった意見も聞かれ、他にも、片マヒの方を想定しての上着の着脱やベッドでの起床・臥床介助も体験されました。

表紙の『和顔愛語（わがんあいご）』とは
おだやかな笑顔で人に接し、やさしい言葉をかけてあげるという意味です。

編集後記

今年は桜の開花も早く、このまま暖かい日が続くのかと思えば冬に逆戻りしたような気候になり、体調管理が大変でしたね。

新年度になり広報委員も一新し、田中・平井（入所棟）、中野（栄養科）の三名で活動

発行人：熊本市北区大窪３丁目１１番４７号
サンビレッジ高平台施設長　白井志津子（発行責任者）